



きづ しわす 気付けば師走

こうちょう いしおかひでひさ
校長 石岡秀久

12月のことを「師走」といいます。師走の師は、学校の先生を表すのではなく本来、お坊さんを表すといわれています。お坊さんも走り回るぐらい忙しい月だということなのでしょう。1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。というように年度末にかけて忙しい日々が続きます。12月になったのに、暑い日が続く、持久走大会（12月10日）も汗ばむ陽気でしたが、翌週から冬の強い北風の日が続いています。

つい先日「硫黄島大運動会」が開催されたような気がしますが、まもなく年越し、お正月を迎えようとしています。年をとるにしたがって、一日、一週間と以前より早く過ぎ去っていくように感じます。

人間は経験したことや記憶にある場合は早く感じ、未経験のことについては、たくさんの情報を得ようとするため、時間の経過を長く感じるらしいです。例えば、ある目的地の行きは長く感じ、帰りは短く感じるのもそのためだと学んだことがあります。（どこで得た知識かは、忘れました。もしかしたら間違っているかもしれませんが、どうぞ、ご容赦ください。）

それらからすると、当然、私と児童生徒の時間の感じ方は、異なってきます。振り返ってみると子供の時の一日と今の一日では感じる長さが違います。子供の頃描いていた大人になったとはいえない現在、「少年老い易く学成り難し」を年末のプレゼントに贈りたいと思います。（意味は調べてくださいね。）

三島硫黄島学園の児童生徒・保護者の皆様、職員の皆様、地域の皆様、どうぞいいお正月をお迎えください。

こころ きょういく ひ こうきせい せんせい どうとくじゆぎょうさんかん がっきゅう 〈「心の教育の日」後期生が先生に〉～道徳授業参観・学級PTA～

12月2日（金）三島硫黄島学園ではこの日を「心の教育の日」に設定し、道徳授業参観が行われました。今回は後期生が担任の先生と相談しながら、7年生が1・2年生に「思いやり・親切」、8年生が3・4年生に「友情・信頼」、9年生が5・6年生に「思いやり・親切」の内容項目で、前期生のためにどのような話をすれば良いのか、どのように問いかけるのが効果的かなどを一生懸命考えて、授業を作り上げました。後期生は授業で人に伝えることの難しさややりがいなどを感じていました。前期生はお兄さん・お姉さんから優しく教えてもらえて、楽しい時間を過ごせていました。保護者の皆様もたくさん参観してくださり、ありがとうございました。学級PTAも有意義な時間となりました。



しぜん まも かいがんせいそう かんきょうこうわ 〈自然を守る〉～海岸清掃・環境講話・WS～

3日（土）PTA海岸清掃が行われました。様々な国から流れ着いたごみがたくさんありました。日本からのゴミが流れ着いている国もあるのだらうなあと考えながら、環境への影響を心配しました。その後、大岩根博士からプラスチックゴミの現状・課題・これからの生活で大切なことなどを講話していただきました。マイクロプラスチックゴミを利用したアクセサリー作りもさせていただきました。



じぶん ちょうせん じきゅうそうたいかい 〈自分に挑戦〉～持久走大会～

参加して下さった皆さんありがとうございました。大人の頑張る姿に触発されて、子供たちも大いに頑張ってくれました。自分の力を把握して、自分のために必要な力を身に付けることは運動においても、勉学においても大事なことです。少しでも自分の生活が良くなるように、これからも様々な挑戦をしましょう。



せいじ きょうみ こいずみしんじろうしこうわ 〈政治に興味をもとう〉～小泉進次郎氏講話～

小泉進次郎氏が後期生と遠隔で対話させていただきました。縁遠いと思っていた存在の国会議員との対面で初めは緊張気味でしたが、小泉氏のざっくばらんな雰囲気の子供たちも様々な質問をすることができました。ニュース・新聞などから情報を得て、政治に興味をもち、これからの日本をよりよくしていきましょう。



森山(清)組様・市田兄弟土木様
クリスマスケーキ・お菓子
ありがとうございました!(^^)!



インスタ
フォロー
してね☺



みしまっこ
日記も
よろしく